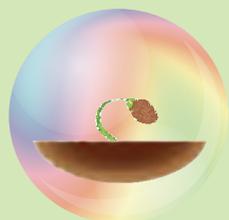


就学前教育カリキュラム



大阪市

平成31年3月 改訂



はじめに

本市では、平成23年3月に「大阪市教育振興基本計画～“ええとこ”のばそ 大阪の教育～」を策定して以来、大阪で学び育つ子どものよいところを認め育むとともに、全ての子どもが「生きる力」をしっかり身に付け、個性や創造性を発揮してたくましく夢にチャレンジしようとする子どもの育成に努めてきました。

国際化、情報化、AIの進化など急激に変化する社会、少子・高齢化や貧困の連鎖、環境問題など一層深刻化することが予想される社会を、その一員としてたくましく、また心豊かに生きる子どもの育成、自らのよさを発揮して他者とともに課題解決や夢の実現に挑む子どもの育成が、これまで以上に求められています。

乳幼児期は、生涯にわたる人格形成や生きる力の基礎を培う重要な時期であり、特に近年、乳幼児期の教育の重要性が提唱され、幼児教育の無償化とともに、その質の確保と向上がクローズアップされています。とりわけ、本市では、「次代の大阪を担うこどもや青少年が個性と創造性を発揮していきいきと生きる社会、こどもを生き育てることに安心と喜びを感じることでできる社会をつくる」ことを目標に掲げ、教育を受ける機会の提供の観点から家庭の経済状況に関わらず、等しく質の高い教育を受けられる環境づくりを進め、国に先駆け4歳児・5歳児の幼児教育の無償化を実施しました。また、質の向上に向け、幼児教育や就学前施設に関する情報提供をはじめ、幼児教育・保育に関する調査研究、就学前施設教職員の資質向上に取り組むため、平成29年4月に大阪市保育・幼児教育センターを開設しました。

就学前教育カリキュラムは、そのような社会情勢・本市情勢のなか、平成25年3月に改訂された「大阪市教育振興基本計画」に、社会の一員として生きていくための道徳心・社会性、知性や体力の基礎を培う大切な時期である乳幼児期に「基本的な生活習慣と道徳性の芽生えを培い、規範意識を育てることを重点に、幼児教育において、普遍的な規範を繰り返し指導することや、知・徳・体をバランスよく育むことを重視したカリキュラムを幼稚園と保育所が合同で研究・開発する」ことが示されたことを受けて、平成27年3月に策定しました。

平成27年4月からの活用・実践を通して、各施設長からは、「指導者が教育的意図をもった働きかけをする意識が高まった」「知・徳・体のバランスを意識して働きかけをするようになった」「実践につながった」等の声を聞き、保護者からは、「体を動かして遊ぶことを楽しむようになった（3歳児）」「生活のきまりやルールの大切さが分かってきた（4歳児）」「友達のことを気にかけて、大切にするようになってきた（5歳児）」等の声をいただいています。少しずつですが、普及・活用の成果が表れてきています。

平成29年3月、幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領が改訂（改定）され、施設種別間の教育内容の整合性とともに小学校教育への接続が一層重視されました。また、同年同月、大阪市教育振興基本計画が改訂され、最重要目標を達成するために重点的に取り組む施策の筆頭に「全ての基礎となる幼児教育の普及と質の向上」があげられました。これらのことを受け、平成29年6月、就学前教育カリキュラムの改訂に着手しました。

今回の改訂では、平成29年度末に「改訂版（案）」を作成し、平成30年度に「改訂版（案）」を基にした試行・検証を通して全体の整合性を調整し、平成31年3月大阪市「就学前教育カリキュラム」改訂版として策定しました。5領域でのねらいや内容を基本にしながらも知・徳・体の視点で実践を捉えて深め、子どもたちの主体的・創造的な活動を生み出す教育的意図をもった働きかけを大切に基本となる考え方を踏襲し、新たに「0.1.2歳児の教育・保育」「安全教育や防災・減災教育」「小学校教育への接続」等を充実させました。

各就学前施設での全体的な計画や日案等作成時に、また日々の生活や遊びの振り返りに、この「就学前教育カリキュラム」改訂版を活用していただき、将来を見据えて、子どもたちの育ちにおいて、知・徳・体をバランスよく育むとともに、就学前教育から小学校教育への学びの連続性や発展性を意識した働きかけの実践につなげていただき、子どもたち一人ひとりがその子らしく輝きを放って乳幼児期・児童期を過ごすことを願っています。

目 次

はじめに

目 次

第1章 総説

1. 大阪市の就学前教育について

- (1) 大阪市の子どもの現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - (2) 大阪市の就学前教育の捉え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
 - ・「大阪市教育振興基本計画 ー改革の第2ステージー」平成29年3月 抜粋
 - (3) 大阪市のめざす就学前教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- #### 2. 就学前教育カリキュラムの考え方・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- (1) 就学前教育カリキュラムの特徴・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
 - (2) 就学前教育カリキュラムの改訂のポイント・・・・・・・・ 13
 - ・就学前教育カリキュラムの考え方（図）
 - (3) 就学前教育における評価・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
 - (4) 全ての大人が乳幼児期に大切にしたいこと・・・・・・・・ 18

第2章 カリキュラムとラーニングデザイン

- 1. 0歳児・1歳児カリキュラム・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
- 2. 2歳児から5歳児のカリキュラムとラーニングデザイン・・・・・・・・ 44
 - (1) 2歳児・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
 - ・2歳児カリキュラム
 - ・2歳児<知・徳・体>ラーニングデザイン
 - (2) 3歳児・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
 - ・3歳児カリキュラム
 - ・3歳児<知・徳・体>ラーニングデザイン
 - (3) 4歳児・・・・・・・・・・・・・・・・ 63
 - ・4歳児カリキュラム
 - ・4歳児<知・徳・体>ラーニングデザイン
 - (4) 5歳児・・・・・・・・・・・・・・・・ 71
 - ・5歳児カリキュラム
 - ・5歳児<知・徳・体>ラーニングデザイン

3. 大阪市における特別支援教育・障がいのある子どもの保育	79
(1) 特別支援教育・障がいのある子どもの保育の充実に向けた取組	80
(2) 状況に応じた具体的支援（例）	81
(3) 支援体制づくり～保護者とともにすすめる支援～	86
4. 大阪市における安全教育	92
(1) 防災・減災教育（例）	94
(2) 安全教育の実践（例）	95

第3章 小学校教育への接続

1. 就学までに育ててほしい姿	103
2. 小学校生活へのつながり	108
3. 保幼小交流活動について	114
(1) 幼稚園での取組（例）	114
(2) 小学校と併設している幼稚園の取組（例）	115
(3) 交流計画案	116
(4) 幼稚園・保育所での取組（例）	120
4. 大阪市立小学校 スタートカリキュラム（例）	124
(1) 「スタートカリキュラム」作成に向けて	124
(2) 入学当初の「スタートカリキュラム」	125
(3) 新しい1年生を迎える取組（例）	131

資料 ・ 家庭との連携	133
・ 子どもの権利条約	134
・ 「大阪市教育振興基本計画」平成25年3月 抜粋	135
・ 「幼児教育の改革のための基本的な考え方」平成25年9月3日 策定	136
・ 関連法令・書籍等	144

- ◆ 就学前教育カリキュラム改訂委員会設置要綱
- ◆ 就学前教育カリキュラム改訂委員会実施報告
- ◆ 就学前教育カリキュラム改訂版 編集協力者

参考事例集（分冊）・・・本冊子と併せてご活用ください。